

国道165号(中和津道路)整備促進協議会臨時総会開催

建設課 (☎2・3679 / ☎88・9090)

2月13日、美穂苑において臨時総会を開催しました。

当協議会は、令和4年度(11月)に宇陀市と名張市の2市において設立し、令和5年度(9月)には、橿原市、桜井市、伊賀市、津市の4市が加入し、6市となって初めての会合となりました。

臨時総会では、早期整備の実現に向けた要望書案の内容や令和6年度中に奈良・三重両県や国に対して要望活動を行うっていく方針を確認しました。

国道165号(中和津道路)は、大型車両の対向が困難な区間や見通しの悪い狭隘な箇所、道路線形の見直しが必要な箇所、歩道未整備区間や渋滞の発生など車両通行、歩行者の安全確保に支障をきたしてお



り、多くの課題解消が求められます。経済活性化や観光振興、防災、まちづくり等を進めるうえで欠かせない道路であるため、整備の早期実現に向けて、協議会では、より一層連携を強化します。

獣肉利活用施設「UDA GIBIER FACTORY」竣工式

農林課 (☎2・3679 / ☎88・9090)

「UDA GIBIER FACTORY」竣工式

市では農林業被害を減少させるため、対策としてシカやイノシシを年間1500頭以上捕獲していますが、大半は有効活用されず捕獲後の処理や労力が課題となっていました。命を無駄にせず継続した農林業被害対策を実施するため、捕獲したシカやイノシシをジビエとして生まれ変わらせる施設として、宇陀市獣肉利活用施設の建設が昨年5月に始まり完成を記念して2月29日に竣工式を開催しました。

アンケートにより「UDA GIBIER FACTORY」と命名された施設前で、多くの関係者の出席のもとテープカット



トにより竣工が宣言され、生産予定のジビエ商品の展示や内覧会も行いました。また、「UDA GIBIER FACTORY」は、近畿で最大規模の施設として年間最大1000頭の処理が可能であり、精肉だけでなくペットフードも生産が計画され市の特産品として期待されています。

ライザップ RIZAPグループ株式会社と包括連携協定を締結

問 政策推進課 (☎2・3910 / ☎88・90904)

市では、「健康都市ウエルネスシティ宇陀市」の実現に向けて取り組んでいます。この取り組みを推進するため、コンビニジム「chocozap」を通して、健康寿命の延伸や健康増進など、地域課題解決を目指し活動されているRIZAPグループ株式会社と2月28日、包括連携に関する協定を締結しました。

- 連携事項
1. 官民連携のコンビニジムの設置に関すること
 2. コンビニジムを活用した運動習慣の定着に関すること
 3. 市民の健康づくりに関すること
 4. 市民の介護予防に関すること
 5. 地方創生および市民サービスの向上に関すること

宇陀市と井関農機株式会社による環境と調和のとれた農業の産地づくりに関する連携協定を締結

問 農林課 (☎2・3910 / ☎88・90904)

市では、令和4年に全国初のオーガニックビレッジ宣言を行い、有機農業をはじめとする環境と調和のとれた農業を推進しています。この取り組みの一環として、環境保全型スマート農業の取り組みを推進している井関農機株式会社と市が、3月1日に連携協定を締結しました。

この協定は、井関農機株式会社が進める環境保全型スマート農業の技術体系を取り入れることにより、本市農業の活性化と環境と調和のとれた農業の取り組みの拡大を目指します。



▲chocozap イメージ写真



▲RIZAPグループ株式会社平松シニアマネジャーと市長

- 連携事項
1. 有機農業をはじめとする環境と調和のとれた農業について
 - ①生産技術の確立および普及に関すること
 - ②生産性の向上および省力化に関すること
 - ③実践する人材の育成および人材の確保に関すること
 2. スマート農業技術の活用に関すること
 3. みどりの食料システム戦略の実現に向けた持続型農業の普及啓発に関すること



▲井関農機株式会社富安代表取締役社長執行役員と市長



新学校給食センター

建設工事6月末竣工

令和6年2学期から運営に向けて

食育の拠点

問 給食センター (☎82・3784)

新学校給食センター建設工事については、説明会や広報うだなどで報告してきたところです。令和5年2月から、新耐震基準を満たさない旧野依小学校校舎等を解体し、同年6月に給食センター本棟(2000食調理)工事に着手しました。現在、外壁内装工事、電気・機械設備工事、外構工事中です。
また、新耐震基準を満たす旧野依小学校ランチルーム棟は改修し、地元利用可能な施設として会議室、調理自習室、備蓄倉庫の整備をします。



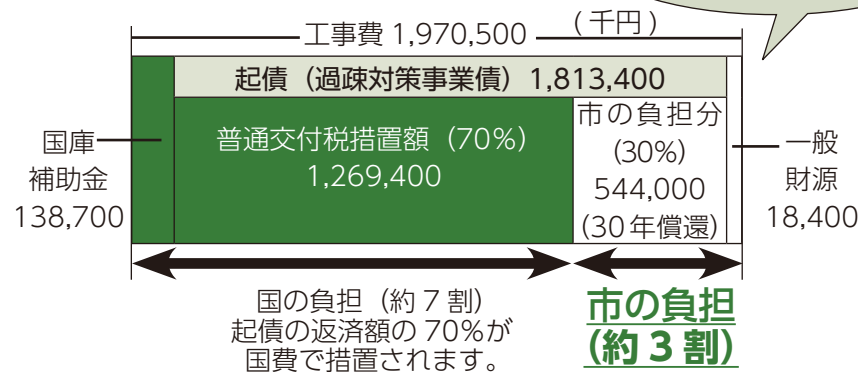
▲出来上がりイメージ



▲現在の状況

市の負担を抑えました!!

学校給食センター建設工事に係る財源



学校給食センター

うだにここキッチン 愛称決定

問 給食センター (☎82・3784)
令和5年7月より募集をしていました学校給食センターの愛称は、415件の応募の中から「うだにここキッチン」に決定しました。

【表彰者】
最優秀 榛原小学校4年生 磯橋 莉愛さん
優秀 大宇陀小学校1年生 荒木 心乃さん

エストニア大使が宇陀市を表敬訪問

問 行政経営課 (☎82・3632) / ☎88・9084



▲エストニア松村大使と市長

市は、産業振興、関係人口の創出・移住定住の促進等を図るため、アントレプレナーシップの育成に取り組み、エストニアとの交流を進めています。
3月15日には在エストニア日本国大使館松村之彦大使が市を表敬訪問されました。松村大使は、「宇陀市の今回の取り組みは非常に意義があり、期待している。大使館としても最大限支援をしていきたい。」と語られました。

災害救助犬の出動に関する

協定を締結

問 危機管理課 (☎82・1304) / ☎88・9070



▲SAR-DOG CWC今西代表と市長

3月11日、市は県内自治体で4番目となる生駒警察犬訓練所救助犬訓練チーム「SAR-DOG CWC」と災害救助犬の出動に関する協定を締結しました。
近い将来発生が予想される「南海トラフ地震」はもとより、各種災害発生等の有事に備える行政のリスクマネージメントは、地域住民、社会の被害極小化を図るための最重要課題のひとつです。
災害発生前の「備え」と同様、発災後の迅速な「対応」が重要であるため、今回救助犬の出動に関する協定を締結し、市の対応能力を向上させていきます。

3's Triple Slogan

季節の変わり目は寒暖差による体調の変化に注意しましょう

4月に入り、暖かい日も増えてきましたが、1日のうちや日ごとの気温の寒暖差が大きくなることが多くなりました。身体に備わった体温を調節する機能は年齢を重ねることで低下するため、若い世代にはさほど影響しない程度の寒暖差が、高齢者には負担になってしまつていきます。

- ・規則正しい食事と睡眠を心がけて生活のリズムを整える。
- ・入浴はゆっくりと冷たい飲食物は控えて身体を冷やさない。
- ・ウォーキングやストレッチなどの軽い運動を1日に15分程度行う。

季節の変わり目のちょっとした体調不良が寝たきりのきっかけになってしまうことがあります。日頃からの生活習慣を整えて、自立神経の乱れを予防し、健康な毎日を送りましょう。

規則正しい健康的な生活を送っていたり、きつかけとして、通所リハビリテーションをご利用されてみてはいかがでしょうか。当施設では、通所利用の1日体験を行っています。送迎も可能ですので、お気軽にお問い合わせください。



手話の扉

第45回

いよいよ新年度がスタート。気持ちも新たにがんばりましょう。
今回は選挙に関する手話を覚えましょう。
選挙は大切な権利です。皆さんの大切な一票を投票しましょう。

選挙



【選挙】両手の指先をそろえ下向きにして、手を交互におろす(投票箱に入れるイメージ)

投票



【投票】左手は親指と4指を離して空間を作り(箱の形)その間に右手の指を上から差し込む(票を入れる表現)

市長



【市】右手で「シ」の指文字を表します

議員



【長】親指を立て少し上げる



【議】指文字「ギ」を表します



【員】右手をすぼめ左胸に当てる(議員バッジを表現)